



# 壁試験体の外装材の割付変更に関するお知らせ

(一財)日本建築総合試験所  
試験研究センター 耐火部  
評価業務室

## 【お知らせ】壁試験体の外装材の割付変更について

このたび、壁試験体における外装材の割付が変更となりますので、下記に変更の背景や変更内容を記載いたします。なお、変更後の割付については**2026年4月1日評価受付分**より適用いたします。

### ○背景

従来の性能評価試験では、炉壁に接する試験体端部が押さえられることで、外装材の脱落を阻害している懸念があったため、この度、基整促F27「主要構造部の防耐火性能に関する合理的な性能評価等に係る検討」で確認された試験体端部の押さえが外装材の脱落を阻害しない割付仕様(下図参照)に変更することが性能協の防耐火構造WGで合意されました。

(F27の詳細については、右記HPをご参照下さい。<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/content/001889825.pdf>)

### ○試験体仕様の主な変更点

横張りの場合を例に、従来の割付と変更後の割付の相違点を以下に示します(試験体外形は従来と同じです)。

#### ①外装材の目地位置

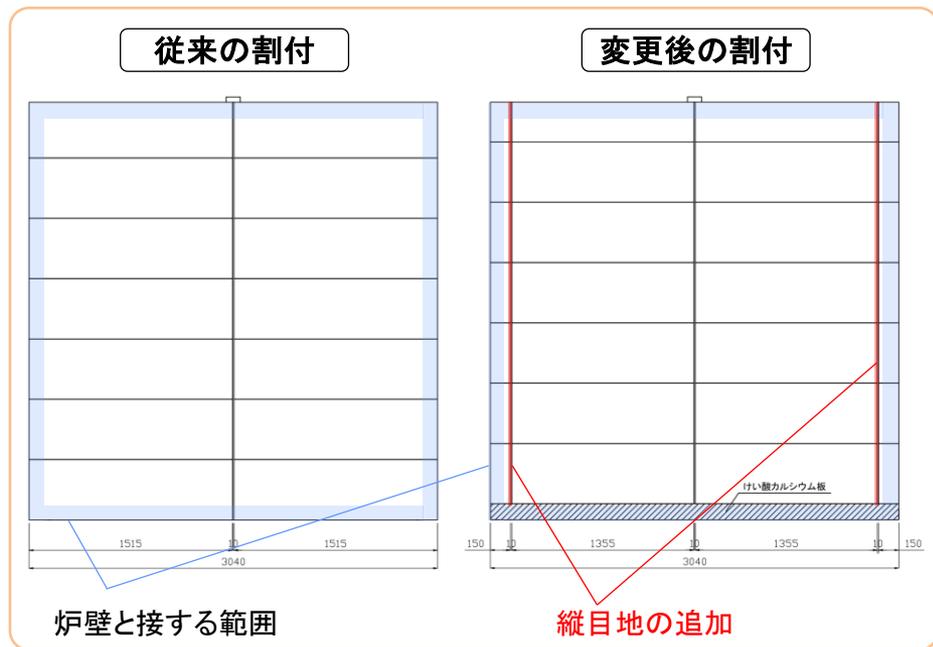
試験体中央のほか、両端部にも縦目地を追加  
 ※外装材の脱落を阻害しない仕様とするため

#### ②端部外装材の留め付け方法

炉壁に押さえられる端部は、外装材が金具留め仕様の場合でも釘留めとする(上端は従来どおり釘留め)  
 ※炉壁に押さえられるため留付方法は問いません

#### ③試験体下部

加熱を受けない下部は、けい酸カルシウム板で被覆

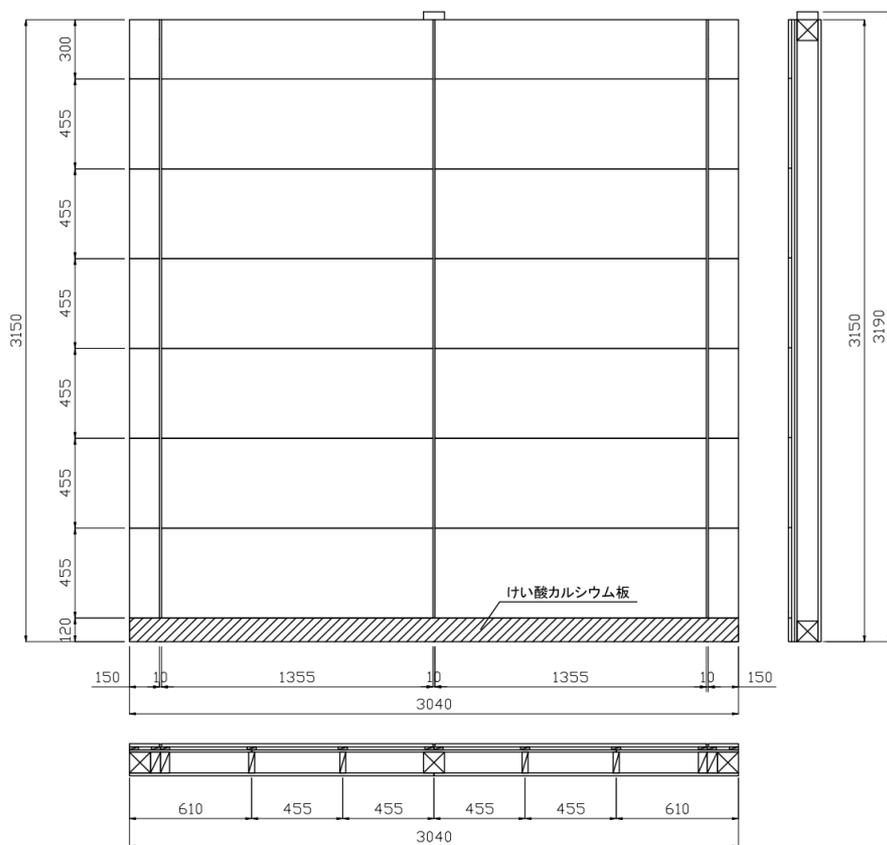


## 【お知らせ】壁試験体の外装材の割付変更について

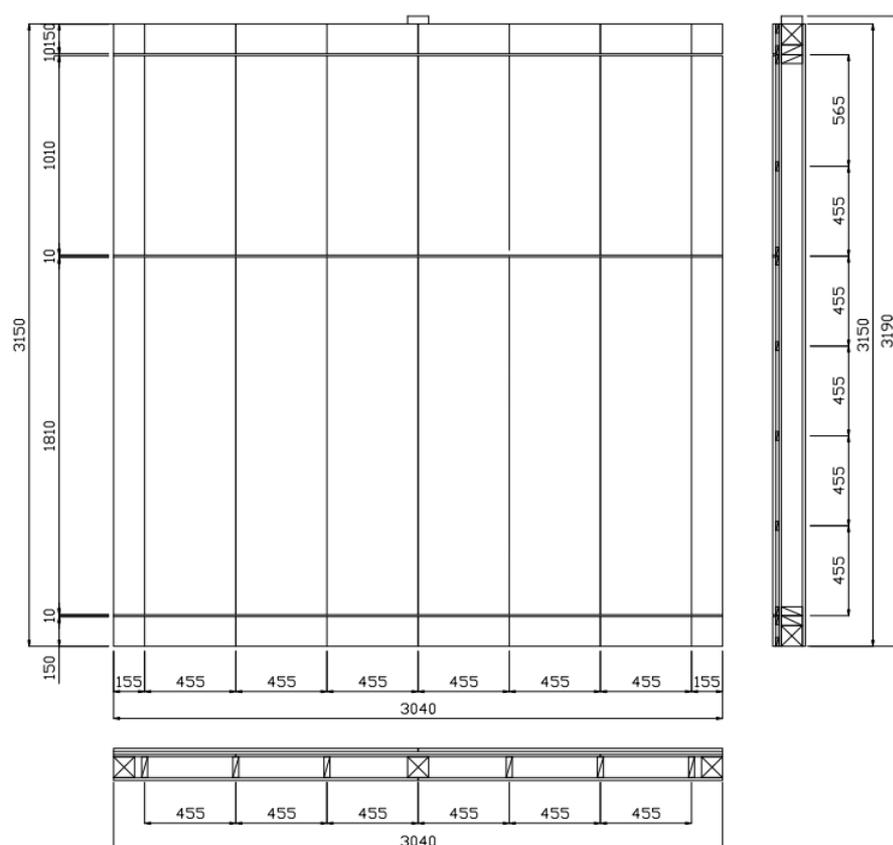
### ○外装材割付の一例

窯業系サイディングにおける割付の一例を以下に示します。

#### 横張の場合(耐力壁)



#### 縦張の場合(耐力壁)



## ○さいごに

今回ご紹介した外装材の割付仕様は、窯業系サイディングを用いた場合のGBRCにおける一例です。

### 【対象となる外装材】

本変更は、以下のような外装材全般に適用されます。

窯業系サイディング／金属サイディング／鋼板／木板／ALC／ECP等

### 【適用開始日】

2026年4月1日受付分から適用

(2026年3月31日までに受付を完了した案件は従来の割付仕様)

## ○お問い合わせ

本変更内容に関するご質問やご相談は、下記担当者までお気軽にお問い合わせください。

対面でのお打合せ、Web会議でのお打合せ、いずれにも対応しております。

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人 日本建築総合試験所

耐火部 評価業務室

担当: 門岡、橋本、高橋、井上、奥野

TEL: 072-768-8201

E-mail: [seinou2@gbrc.or.jp](mailto:seinou2@gbrc.or.jp)

### 【池田事業所マップ】



HP: <https://www.gbrc.or.jp/>